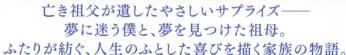
富士山と、コーヒーとし、あわせの数式

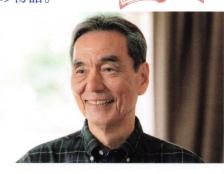
豆原一成(501) 市毛良枝 酒井美紀 八木莉可子/長塚京三 市川笑三郎 福田歩汰(DXTEEN) 藤田玲 星田英利 監督:中西健二 主題歌:「ひらく」JO1(LAPONE ENTERTAINMENT)











脚本:まなべゆきこ 音楽:安川午朗 題字:赤松陽構造

原案:島田依史子「信用はデパートで売っていない 教え子とともに歩んだ女性の物語」(講談社エディトリアル刊) 原案総責任:島田昌和 製作:依田巽 エグゼクティブプロデューサー:寺田哲章 プロデューサー:武井哲 岡田敏志 アソシエイトプロデューサー:高橋りさ 津久井薫 プロダクションスーパーパイザー:公野勉

制作プロダクション: PADMA ©2025「富士山と、コーヒーと、しあわせの数式」 配給: ギャガ GAGA*



祖 と祖 さ父 が

注目の次世代俳優

44年ぶりの映画主演

豆原一成(JOI) X 市毛良枝

Introduction 孫と祖母とが軽やかに紡ぐ家族の物語――。コーヒーにだけはこだわりがある、 ちょっと頼りなくて優しい孫・拓磨役に、映画主演は2作目となる、グローバルボーイズグループJO1の豆原 一成。夢を叶えるアクティブな祖母をチャーミングに体現するのはW主演の市毛良枝。亡き後もその思いが 二人を支える祖父役を『敵』の長塚京三、ほか酒井美紀、八木莉可子らが物語を彩る。監督は『大河への



10/24(Fri)ROADSHOW

